

アンケート調査項目一覧（案）

【資料5-3】

① 区民ニーズ調査			② 地域福祉関係団体調査			③ 地域福祉関係者調査				
項目	問番号	内容	項目	問番号	内容	項目	問番号	内容		
本人について	問1	性別	団体について	問1	団体の名称、代表者名、記入者名、会員数、活動年数、活動地域	基礎質問	問1	性別、年齢		
	問2	年齢		問2	活動内容、活動場所、新型コロナウイルス感染症の中での工夫		問2	関わっている活動や組織について		
	問3	職業		団体の活動について【施策1】	問3		団体の活動で困っていること	問3	担当地域、活動地域	
	問4	世帯構成			問4		複雑な課題を抱えた世帯の把握状況	問4	担当地域、活動地域の課題	
	問5	住居形態		活動を通して見える地域の状況【施策1・2】	問5		支援している中での困りごとは	担当地域、活動地域について【施策1・2】	問5	地域での支え合いや助け合いの活動への地域住民の関心
	問6	居住地区			問6		活動を通してよく聞く困り事		問6	複雑な課題を抱えた世帯の把握状況
近所付き合い、地域の暮らしについて【施策1・2】	問7	近所付き合いの程度	地域福祉に関する質問【施策1・2】	問7	地域のための活動を支援する区の取組	問7	支援している中での困りごとは			
	問7-1	近所付き合いをしていない理由		問8	区の福祉サービスを充実する取組	問8	何らかの助けが必要と思われる世帯を発見した際の対応			
	問8	複雑な課題を抱えた世帯の把握状況		問9	活動をするうえで、協力や連携をしたい団体や組織	問9	「ひきこもり」の傾向にある方やご家族などからの相談や情報提供			
区民同士の支え合い、地域活動について【施策1】	問9	手伝いや手助けの内容	福祉のまちづくりについて【施策3・4】	問10	団体が活動する際の問題点や課題	地域福祉に関する質問【施策1・2】	問9-1		「ひきこもり」の相談を受けた際の対応で困ったこと	
	問10	手伝いや手助けをする取組		問11	団体が活動を行ううえでの区への期待		問10	地域のための活動を支援する区の取組		
	問11	ボランティア活動の取組状況、取組意向		問12	区内のバリアフリー化の状況		問11	区の福祉サービスを充実する取組		
	問12	地域活動・ボランティア活動への参加・活動のための条件		問13	公共施設をより安心・快適に利用できるようにするための設備や案内など		福祉のまちづくりについて【施策3・4】	問12	活動をするうえで、協力や連携をしたい団体や組織	
	問13	地域活動・ボランティア活動の情報入手		問14	区内の建物のバリアフリー整備の進捗度			問13	高齢者や障害者、乳幼児と一緒に外出する機会	
	問14	参加しやすい地域活動		問14-1	バリアフリー化を重点的に取り組むべき区内の建物		問14	区内のバリアフリー整備の進捗度		
暮らしのことについて【施策2】	問15	困りごとを相談できる人や機関	再犯防止について	問15	既存の建物のバリアフリー化において最低限の整備	権利擁護支援について【施策5】	問15	公共施設をより安心・快適に利用できるようにするための設備や案内など		
	問16	どこに相談すればいいかわからない生活上の困りごとの有無		問16	外出する際にあるとよい設備、事前にわかるとよい情報など		問16-1	バリアフリー化を重点的に取り組むべき区内の建物		
	問16-1	生活上の困りごとの内容		問17	だれもが外出しやすい環境づくりを進めていくため、充実する区取組		問17	既存の建物のバリアフリー化において最低限の整備		
地域福祉活動について【施策1・2】	問17	区が独自に実施し、区民参加で進めている事業の認知度	権利擁護支援について【施策5】	問18	ソフト面における福祉のまちづくりを推進するための取組	再犯防止について	問18	外出する際にあるとよい設備、事前にわかるとよい情報など		
	問18	区の福祉サービスを充実する取組		問19	活動の中で、どのような困りごとや相談が多いか		問19	だれもが外出しやすい環境づくりを進めていくため、充実する区取組		
	問19	複合的な課題を抱えながら、支援が行き届かない世帯への取組		問20	権利擁護支援の施策について、どのような施策が必要か		問20	バリアフリー整備に関するご意見		
	問20	区の保健福祉施策の情報入手		問21	権利擁護センターへの期待		問21	ソフト面における福祉のまちづくりを推進するための取組		
災害対策について【施策2】	問21	災害時の取組	自由記述	問22	権利擁護支援に関する意見	自由記述	問22	活動の中で、どのような困りごとや相談が多いか		
	問22	災害時の地域防災活動への協力		問23	罪を犯した人が更生して地域で生活する場合に必要な支援		再犯防止について	問23	権利擁護支援の施策について、どのような施策が必要か	
	問23	避難行動要支援者名簿の認知度		問24	再犯防止のために、区は何をするべきか			問24	権利擁護センターへの期待	
	問24	個別避難計画の認知度		自由記述	自由記述			問25	権利擁護支援に関する意見	
	問25	災害時の必要な避難行動要支援者対策					問26	罪を犯した人が更生して地域で生活する場合に必要な支援		
福祉のまちづくりについて【施策3・4】	問26	区内の建物のバリアフリー整備の進捗度	【現行計画の施策】 ・施策1「区民との協働と地域の支え合いを推進する」 ・施策2「福祉サービスを利用しやすい環境をつくる」 ・施策3「ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める」 ・施策4「多様な人の社会参加に対する理解を促進する」 ・施策5「権利擁護が必要な方への支援体制を整備する」	自由記述	自由記述	問27	活動の中で、どのような困りごとや相談が多いか			
	問26-1	バリアフリー化を重点的に取り組むべき区内の建物				問28	区内の公共施設などで不足している設備や案内など	問27	再犯防止のために、区は何をするべきか	
	問27	小規模店舗等のバリアフリー化への意見				問29	やさしいまちづくりについて学んだことがあるか	自由記述	自由記述	
	問28	区内の公共施設などで不足している設備や案内など				問29-1	やさしいまちづくりについて学んだことは役に立っているか			
	問29	やさしいまちづくりについて学んだことがあるか				問30	やさしいまちづくりを進めるために、個人でできることは	自由記述	自由記述	
	問29-1	やさしいまちづくりについて学んだことは役に立っているか				問31	将来への不安は			
権利擁護支援について【施策5】	問30	やさしいまちづくりを進めるために、個人でできることは	自由記述	自由記述	自由記述	問32	亡くなった後のことでの不安は			
	問31	将来への不安は				問33	将来への不安や亡くなった後の不安を相談できる人や機関			
	問32	亡くなった後のことでの不安は				問34	成年後見制度の認知度			
	問33	将来への不安や亡くなった後の不安を相談できる人や機関				問35	成年後見制度の利用希望			
	問34	成年後見制度の認知度				問35-1	成年後見制度を利用したくない理由			
	問35	成年後見制度の利用希望				問36	身近に支援できる親族などがいない場合の支援先の意向			
	問35-1	成年後見制度を利用したくない理由				問37	権利擁護センターの認知度			
	問36	身近に支援できる親族などがいない場合の支援先の意向				問38	権利擁護センターへの期待			
更生を支援するまちづくり（再犯防止について）	問37	権利擁護センターの認知度	自由記述	自由記述	自由記述	問39	「社会を明るくする運動」や「再犯防止啓発月間」の認知度			
	問38	権利擁護センターへの期待				問40	犯罪や非行をした人たちの更生に協力する民間協力者の認知度			
	問39	「社会を明るくする運動」や「再犯防止啓発月間」の認知度				問41	犯罪や非行をした人たちの立ち直り、社会復帰のための特に重要な支援			
自由記述		自由記述								

※赤字は、前回（平成30年度実施時）と同様の設問
 ※青字は、3つの調査共通の設問
 ※緑字は、前回と同様かつ3つの調査共通の設問